### 2025 年度 多様性包摂共創センター FD·SD 研修テーマー覧

実施言語:日本語(日本語・英語での資料提供は可能)。所要時間については相談可。

# 1. ジェンダー・バイアスー誰にでもある思い込みと向き合う

(1)概要

誰にでもある思い込みと向き合うというテーマで、ジェンダー・バイアス、善意の差別、ステレオタイプの脅威、マイクロアグレッション等の事例を紹介し、バイアスへの気づきを通して、行動を変容するための方法について提示します。

- (2)所要時間
- 30分(研修 20分+質疑応答 10分)
- (3)講師案
- 小川真理子(ジェンダー・エクイティ推進オフィス 副オフィス長 特任准教授)

#### 2. マイクロ・アグレッション

(1)概要

マイクロ・アグレッションは、日々のありふれた言葉、行動、または環境の面など、意図的か否かにかかわらず、何気ない日常の中の言動に現れる偏見や差別に基づく否定的な態度やメッセージ等です。本 FD では、マイクロ・アグレッションの具体例やその影響について学びます。

- (2)所要時間
- 30 分(研修 20 分+質疑応答 10 分)
- (3)講師案
- 小川真理子(ジェンダー・エクイティ推進オフィス 副オフィス長 特任准教授)

#### 3. 恋愛と暴力のさかいめ―学生への対応を学ぶ

(1)概要

「恋愛と暴力のさかいめ〜学生への対応を学ぶ〜」について FD を実施します。主に学生間のデート DV、ストーカー関係の事例についてとりあげ、対応方法について学びます(学生への対応を学び、日常生活の中に潜むリスクについて気づきを促す内容)。

- (2)所要時間
- 30 分(研修 20 分+質疑応答 10 分)
- (3)講師案
- 小川真理子(ジェンダー・エクイティ推進オフィス 副オフィス長 特任准教授)

# 4. 障害者差別解消法と対応要領

(1)概要

「東京大学における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」(東大規則第64号)に基づき、障害者差別解消法が法的義務として定めている「不当な差別的取り扱いの禁止」と「合理的配慮の提供」について解説します。

- (2)所要時間
- 15 分版(研修 10 分+質疑応答 5 分) / 30 分版(研修 20 分+質疑応答 10 分)
- (3)講師案

切原賢治(バリアフリー推進オフィス 副オフィス長 准教授)

中津真美(バリアフリー推進オフィス 特任講師)

(4)備考

30 分版では法令解説に加え、事例紹介も行います。事例についてご希望の内容がありましたら、ご相談ください。

# 5. 授業における環境整備: 合理的配慮を見据えたアプローチ

(1)概要

修学上の困難が生じにくい授業環境を構築するため、「合理的配慮」に至る前段階の「環境整備」の重要性を共有します。また、教材や授業運営における具体的な工夫を通じて、 バリアフリーの観点から、多様な学生のニーズに配慮した実践的アプローチを検討します。

- (2)所要時間
- 15 分版(研修 10 分+質疑応答 5 分)
- (3)講師案

切原賢治(バリアフリー推進オフィス 副オフィス長 准教授)

中津真美(バリアフリー推進オフィス 特任講師)

### 6. バリアフリー支援へのつなげかた:支援ニーズのある学生への気づきと対応

(1)概要

支援ニーズを抱えながらも顕在化しにくい学生への対応に向けて、支援につなぐ際に直面しがちな心理的・制度的ハードルを整理したうえで、教員の関わり方や実践的な支援の工夫をご紹介します。あわせて、学内リソースを効果的に活用するための視点を共有します。

- (2)所要時間
- 15 分版(研修 10 分+質疑応答 5 分) / 30 分版(研修 20 分+質疑応答 10 分)
- (3)講師案

切原賢治(バリアフリー推進オフィス 副オフィス長 准教授)

中津真美(バリアフリー推進オフィス 特任講師)

(4) 備考

準備中。9月頃~実施できる予定です。